

# 平成30年度京都府公立大学法人京都府立医科大学 広報誌制作業務企画提案仕様書

## 1 業務名

平成30年度京都府公立大学法人京都府立医科大学 広報誌制作業務

## 2 業務の概要及び目的

京都府公立大学法人京都府立医科大学（以下、「本学」という。）では、平成29年度に広報基本方針や広報ガイドラインを策定し、今後、様々な媒体を通じて、大学内の身近な情報を次々と学外に発信し、府民の皆様が大学のありのままの姿を知っていただくと考えている。

中でも、平成30年度には、新広報誌を創刊する予定にしており、より良い誌面づくりを通じて、府民の皆様幅広く情報を発信していくよう努める。

## 3 業務期間

契約締結日から平成31年3月31日までとする。

## 4 広報誌の概要

- (1) 規格 A4版両面フルカラー、16ページ（中綴じ冊子）、用紙：マットコート 76.5kg/連
- (2) 発行部数 5,000部
- (3) 想定読者層 全国の一般住民、患者、患者家族、入学を希望する高校生 等
- (4) 発行回数 平成30年夏期に1回（創刊号）、平成30年秋期に1回（第2号）
- (5) 配布先予定 京都府立医科大学附属病院、同附属北部医療センター、府内公共機関、府内高等学校、府内医療機関、府内医師会、薬剤師会、看護協会、その他配布希望者 等

## 5 業務の内容及び留意点

### (1) 業務の内容

広報誌創刊号及び第2号の発行に係る以下の業務

- ① 本学研究支援課と協議の上、広報誌の構成を企画する。
- ② ①の企画に基づき、学内の関係各所への取材、原稿作成、写真の撮影、レイアウト、デザイン等編集作業全般を行う。
- ③ ②で完成した広報誌データを、印刷広報誌5,000部、印刷用入稿データ、本学WEBサイト掲載用入稿データ、写真データ及び写真インデックスに加工し、納品する。

(2) 事前打ち合わせ

受託者は、企画内容、誌面構成、取材内容、写真撮影内容及びスケジュール等について事前に本学と打ち合わせを行うものとする。

(3) 編集

本学と協議の上、企画、取材、原稿作成、写真の撮影・現像・手配、レイアウト、デザインなどの編集業務を行う。取材・撮影の範囲は、基本的に府内を想定している。

(4) 誌面の構成にあたっては、以下の要素を盛り込むこと。なお、最終的な構成要素については、本学と受託者との協議の上、変更となることがある。

[創刊号] (下記構成要素には、シリーズ化し継続して掲載予定のものを含む)

- ① 表紙
- ② 学長からのメッセージ
- ③ トピックス (本学最新情報)
- ④ 特集1 (テーマは契約後協議の上、決定)
- ⑤ 特集2 (テーマは契約後協議の上、決定)
- ⑥ 所属医師・研究者の研究活動紹介
- ⑦ 診療科紹介 (本学附属病院の診療科紹介。掲載診療科は契約後協議の上、決定)
- ⑧ 学生生活紹介
- ⑨ 卒業式・入学式紹介
- ⑩ 余白が生じた場合は、本学広報誌にふさわしい広告を挿入すること (ただし、利益相反に抵触しないものであること)

[第2号]

契約後協議の上、決定

(5) 受託者は、本学と緊密に連絡を取るとともに、定期的に進捗状況を報告し、本学の確認を得ること。また、適宜作成原稿及び関係資料を提出すること。

- ① 本業務により受領した原稿等について、受託者は善良なる管理者の注意をもってこれを保管すること。また、その内容を第三者に漏らさないこと。
- ② 納品日の前日までに本学による完了検査を実施する。検査に合格しない場合は、本学と協議の上、速やかに受託業務をやり直すこと。

(6) 記事内容、写真の変更等、本学が了解するまで何度でも行うものとする。

(7) 写真は印刷した一覧表及びデータ (JPEG形式) で提出すること。

(8) 借用写真など転載に制限のあるものを使用したい場合は、その都度本学に協議すること。他の出版物等からの記事や表現、写真の無断借用は決して行わないこと。

## 6 納品

(1) 納品日は、本学が指定する日とし、契約締結後に協議するものとする。

(2) 印刷広報誌 5,000部

- (3) 印刷用入稿データ（P S D形式とする）
- (4) ホームページ用データ
  - ① 納品時に、広報誌の誌面をホームページに掲載できるよう、データ（P D F形式）を提出すること。
  - ② データは、C D - Rに格納し提出すること。
- (5) 写真データ
  - ① 納品時に、広報誌の取材に関連して撮影した写真データ（J P E G形式）及び写真インデックスを提出すること。なお、納品前であっても、必要に応じて提出を指示することがある。
  - ② データは、C D - Rに格納し提出すること。

## 7 業務スケジュール

納品日までの基本的なスケジュールの目安は以下のとおりとする。

- (1) 第1回企画打ち合わせ・・・平成30年5月上旬
- (2) 第2回企画打ち合わせ・・・平成30年5月中旬
- (3) 取材開始・・・・・・・・・・・・平成30年5月中旬
- (4) 初校提出・・・・・・・・・・・・平成30年6月下旬
- (5) 校正及び修正作業・・・・・・・・平成30年6月下旬～7月上旬
- (6) 納品・・・・・・・・・・・・平成30年7月中旬

## 8 制作スタッフ

- (1) 本学との事前打ち合わせ、取材、記事作成、写真撮影、レイアウト、デザインなどを円滑に行うため、次のようなスタッフを確保すること。
  - ① ディレクター・・・制作工程全体の進行管理を行う者を確保すること。
  - ② ライター・・・・・・・・全ページを作成できるライターを確保すること。また、府内全域の取材、土・日曜日、祝日の取材にも対応できること。
  - ③ カメラマン・・・・・・・・府内全域の取材、土・日曜日、祝日の取材にも対応できること。
  - ④ デザイナー・・・・・・・・本学の指示等に柔軟に対応できる、レイアウト、デザイン等を行う者を配置すること。
  - ⑤ その他・・・・・・・・その他、広報誌を迅速かつ円滑に発行するために、必要なスタッフを確保すること。

## 9 著作権

- (1) 本業務の成果物に係る一切の著作権は本学に属する。
- (2) ただし、素材に含まれる第三者の著作権その他全ての権利についての交渉、処理は受

託者が行うこととし、その経費は委託料に含まれるものとする。

- (3) また、本学は、当該成果物の内容を受託者の許諾なく自由に公表することができる。第三者からの異議申し立て、紛争の提起については、全て受託者の責任と費用負担で対応するものとする。

## 10 提案書の内容

提案書は、以下の項目を全て含んだものとする。

- ① 提案全体の狙い
- ② 編集コンセプト
- ③ 表紙デザインと広報誌タイトル
  - (a) 表紙のデザインについては、今後予定される定期発行に向け、シリーズテーマを設定の上、そのコンセプトを示すこと。
  - (b) 表紙デザイン及び広報誌タイトルについては、複数案の提案を認める。
- ④ デザイン等の基本的な考え方
- ⑤ 独自の構成要素企画案
  - (a) 本仕様書の「5 業務の内容及び留意点」の「(4) 誌面の構成にあたっては、以下の要素を盛り込むこと」に掲げる要素以外に、本学の広報誌にふさわしいと考えられる記事の企画提案。(記事内容は概要で可) 当該提案記事はシリーズ化して、継続して広報誌に掲載することを前提としたものであること。
  - (b) 提案数は任意とする。
- ⑥ 価格提案 (内訳を記すこと)
- ⑦ 業務体制 (担当者の職・氏名・連絡先、「8 制作スタッフ」に記した各スタッフの予定一覧)
- ⑧ 発行スケジュール (案)
- ⑨ 同種同等過去実績一覧
- ⑩ 会社概要

## 11 その他

本仕様書に明示のない事項や本仕様書により難き事項については、その都度本学と協議の上、進めることとする。